

平成27年度  
全国私立中学高等学校

# 第63回 全国私学教育研究集會長野大会

実施案内

# 新しい時代を担う魅力ある私学教育

～安心と信頼に裏打ちされた私学教育の充実を目指して～



善光寺本堂

**会期** 平成27年10月29日(木)～30日(金)の2日間

**会場** 〈長野県長野市〉ホテル国際21

**主催** 一般財団法人私学研修福祉会 **協力** 一般財団法人日本私学教育研究所

**実施** 日本私立中学高等学校連合会中部支部 / 長野県私立中学高等学校協会

**後援** 長野県 / 長野市 / 日本私立中学高等学校連合会

## も く じ

ご案内	1
大会役員等一覧	2
実施概要	4
全体集会	6
部会のご案内	9
1 私学経営部会	10
2 教育課程部会	12
3 法人管理事務運営部会	14
4 特色教育部会	16
5 生徒の指導・支援部会	18
6 学習・進路指導部会	20
運営委員・専門委員・客員研究員一覧	22
会場のご案内	24
参加申込みと参加費の納入について	25
教育懇談会・宿泊の申込みについてのご案内	26
平成27年度 第63回全国私学教育研究集会長野大会 参加申込書	
平成27年度 第63回全国私学教育研究集会長野大会 教育懇談会および宿泊申込書	

※本実施案内中の中学校と高等学校の併設校の学校名の表記につきましては、  
「〔学校名〕中学・高等学校」として掲載しておりますのでご了承ください。



# ご 案 内

## 《山紫水明の地—ようこそ長野へ》

平成27年度の「第63回全国私学教育研究集会長野大会」は、「新しい時代を担う魅力ある私学教育 ～安心と信頼に裏打ちされた私学教育の充実を目指して～」をテーマに、10月29日(木)・30日(金)の2日間、長野県長野市のホテル国際21を会場として開催いたします。

本大会を実施するにあたり、一般財団法人日本私学教育研究所をはじめ、中部9県の私立中学高等学校協会の関係者の皆様から、多大なるご支援ご協力を賜りましたことに対し、関係者一同深く感謝申し上げます。

1日目の全体集会では、諏訪中央病院名誉院長の鎌田實先生を迎え、「生きているってすばらしい～命・教育・希望・絆～」と題して記念講演を行います。また、日本私立中学高等学校連合会・一般財団法人日本私学教育研究所から最新の中央情勢報告をお届けします。

2日目の6つの部会は長野県私立中学高等学校協会の部会運営委員会が準備、運営にあたり、そのうちの3部会は日本私学教育研究所の専門委員会と連携して企画いたしました。各部会ともに多岐にわたるテーマをかかげ、皆様をお待ちしておりますので、大いに研鑽を深めていただければと思っております。

さて、私ども私立学校は、創設者たちの教育への思いから私財を投じて開設され、中高一貫教育や国際理解教育など常に日本の教育の先端を走っています。そしてここ数年「グローバル」という言葉が教育界でも頻繁に聞かれるようになりました。このような時代背景を踏まえ、私学に携わる一人ひとりが、これまで果たしてきた私学の役割を認識するとともに、建学の精神に基づいた私学の特色教育にさらに磨きをかけ、未来に向けて飛躍する年になるよう願っています。

日本の屋根といわれる北アルプスを始めとする山紫水明の地—長野県には、古くは真田一族、小林一茶、佐久間象山、島崎藤村など、日本の歴史に名を残した人々や、サイトウ・キネン・フェスティバル松本(今年よりセイジ・オザワ松本フェスティバル)という世界の音楽をリードする文化があります。北陸新幹線も金沢まで延伸し、京都、大阪から長野へは、名古屋経由と金沢経由の2つのルートができ、ほぼ同時間で長野に到着します。

この実施案内の表紙を飾っている善光寺の7年に一度の御開帳の年に、全国の私学人が長野の地で一堂に会し、交流を深めることで、今後の私学教育の発展に寄与する大会となることを祈念いたします。是非とも多くの先生方が長野大会に参加され、長野の歴史・文化の一端にも触れていただきますよう、ここにご案内申し上げます。

平成27年5月

第63回全国私学教育研究集会長野大会実行委員会  
委員長 石田正城  
(日本私立中学高等学校連合会中部支部 支部長)

実施県会長 西澤善明  
(長野県私立中学高等学校協会 会長)

# 大会役員等一覽

## 1. 大会役員（順不同）

高田 貢	一般財団法人私学研修福祉会 工 学 院 大 学	理事長 理事長
吉田 晋	一般財団法人日本私学教育研究所 富士見丘中学・高等学校	理事長 理事長・校長
實吉 幹 夫	一般財団法人日本私学教育研究所 東京女子学園中学・高等学校	副理事長・全国集会総括責任者 理事長・校長
山中 幸 平	一般財団法人日本私学教育研究所 学 校 法 人 山 中 学 園	副理事長 理事長
中川 武 夫	一般財団法人日本私学教育研究所 蒲田女子高等学校	所長 顧問
鈴木 康 之	一般財団法人日本私学教育研究所 水戸女子高等学校	全国集会副総括責任者 理事長・校長

## 2. 実行委員・指導員（順不同）

委員長 石田 正 城	日本私立中学高等学校連合会中部支部 学 校 法 人 名 古 屋 石 田 学 園	支部長 理事長
副委員長 西澤 善 明	長野県私立中学高等学校協会 学校法人清泉女学院 長野清泉女学院中学・高等学校	会長 法人代表代理
委員 川原 隆 平	富山県私立中学高等学校協会 学 校 法 人 高 岡 第 一 学 園	会長 学園長
向 孝 志	石川県私立中学高等学校協会 学 校 法 人 金 城 学 園	会長 副理事長
金井 兼	福井県私立中学高等学校協会 学 校 法 人 金 井 学 園	会長 理事長
川手 佳 彦	山梨県私立中学高等学校連合会 学 校 法 人 山 梨 学 院	会長 理事・統括顧問
下屋 浩 実	岐阜県私立中学高等学校協会 高 山 西 高 等 学 校	会長 理事長・校長
服部 泰 啓	静岡県私学協会 学 校 法 人 信 愛 学 園	会長 理事長
梅村 光 久	三重県私学協会 学 校 法 人 梅 村 学 園	会長 松阪法人本部分室長
窪田 善 雄	長野県私立中学高等学校協会 長 野 俊 英 高 等 学 校	大会運営総括委員長 校長
實吉 幹 夫	一般財団法人日本私学教育研究所 東京女子学園中学・高等学校	副理事長・全国集会総括責任者 理事長・校長
中川 武 夫	一般財団法人日本私学教育研究所 蒲田女子高等学校	理事・所長 顧問
鈴木 康 之	一般財団法人日本私学教育研究所 水戸女子高等学校	理事・全国集会副総括責任者 理事長・校長

### 3. 運営総括委員・指導員（順不同）

#### 委員長

窪田善雄 長野俊英高等学校 校長

#### 副委員長

百瀬康雄 松商学園高等学校 校長

#### 委員長補佐

田島良一 長野俊英高等学校 教頭

#### 委員

大橋正明 長野清泉女学院中学・高等学校 校長

小林健雄 長野女子高等学校 校長

高橋康人 文化学園長野中学・高等学校 校長

添谷芳久 長野日本大学中学・高等学校 校長

桜井達雄 上田西高等学校 校長

佐藤康 佐久長聖中学・高等学校 校長

出野憲司 伊那西高等学校 校長

有馬乃 飯田女子高等学校 校長

赤羽利文 東京都市大学塩尻高等学校 校長

壬生義文 創造学園高等学校 校長

山崎猛 松本第一高等学校 校長

安藤善二 エクセラン高等学校 校長

上杉賢士 グリーン・ヒルズ中学校 校長

## 実施概要

- 1 研究目標 新しい時代を担う魅力ある私学教育  
～安心と信頼に裏打ちされた私学教育の充実を目指して～
- 2 会 期 平成27年10月29日(木)・30日(金)の2日間
- 3 会 場 ホテル国際21 (長野市県町576 電話026-234-1111)
- 4 募集人員 600名
- 5 基本日程

時間 月日	9		10		11		12		13		14		15		16		17		18	
											30		30				30			
第1日 10月29日 (木)							受 付	開 会 式		全 体 会								教 育 懇 談 会		
			※		報 告		記 念 講 演													
第2日 10月30日 (金)	受 付	部 会				昼 食		部 会				閉 会 式								

※は長野県私立中学・高等学校活動紹介

(注)第2日の部会日程につきましては、部会によっては、若干異なる場合がございます。詳細は各部会実施概要をご覧ください。

## 6 全体会

記念講演 「生きているってすばらしい ～命・教育・希望・絆～」

諏訪中央病院 名誉院長 鎌田 實

長野県私立中学・高等学校活動紹介 文化学園長野中学・高等学校

報告 「教育政策と私学情勢について」

日本私立中学高等学校連合会 会長 吉田 晋

一般財団法人日本私学教育研究所 所長 中川 武夫

## 7 部 会

- ① 私学経営部会 (募集人員 160名)  
「教師力」の向上 ～「学校力」の強化に向けて～
- ② 教育課程部会 (募集人員 120名)  
時代と地域のニーズに応える教育課程の創造
- ③ 法人管理事務運営部会 (募集人員 80名)  
安心して過ごせる学校づくり ～危機・リスク管理への対応～
- ④ 特色教育部会 (募集人員 80名)  
各校の独自性、創造力を活かした私学教育
- ⑤ 生徒の指導・支援部会 (募集人員 80名)  
すべての生徒の自立を援ける生徒指導、支援
- ⑥ 学習・進路指導部会 (募集人員 80名)  
目標実現へ、学力と進路意識を高める指導

8 参加費 15,000円 (宿泊費・教育懇談会費は含みません。)

9 参加申込 本案内の25ページを参照いただき、10月9日(金)までに参加申込みをお願いします。

10 問合先 一般財団法人日本私学教育研究所  
「全国私学教育研究集会長野大会」担当  
〒102-0073 東京都千代田区九段北4-3-8 市ヶ谷UNビル6階  
TEL 03 (3222) 1621 FAX 03 (3222) 1683  
ホームページ <http://www.shigaku.or.jp/>

### ●傷害保険について

本大会期間中の参加者等の傷害保険には、加入いたしませんのでご承知おきください。

### 教育懇談会

全体集会終了後、ホテル国際21にて行います。

参加費 8,000円

※参加をご希望の方は、26ページ「教育懇談会・宿泊の申込みについてのご案内」をご覧ください。



# 全体集会

1 日 時 平成27年10月29日（木） 13時00分～17時00分

2 会 場 ホテル国際2 1 3階 千歳

3 開 会 式 13時00分～13時45分

- (1) 開会のことば
- (2) 主催者挨拶
- (3) 実行委員長挨拶
- (4) 歓迎のことば
- (5) 来賓祝辞
- (6) 祝電紹介
- (7) 登壇者紹介
- (8) 次期開催地代表挨拶
- (9) 閉式のことば

4 全 体 会 14時00分～17時00分

長野県私立中学・高等学校活動紹介

「ファッションショー」 文化学園長野中学・高等学校生徒

報 告 「教育政策と私学情勢について」

日本私立中学高等学校連合会 会 長 吉 田 晋

一般財団法人日本私学教育研究所 所 長 中 川 武 夫

記念講演 「生きているってすばらしい ～命・教育・希望・絆～」

諏 訪 中 央 病 院 名誉院長 鎌 田 實

※録画・録音・写真撮影は禁止とさせていただきますのでご了承ください。

## 記念講演

「生きているってすばらしい ～命・教育・希望・絆～」



鎌田 實 <かまた みのる>

### プロフィール

東京医科歯科大学医学部卒業後、長野県にある諏訪中央病院へ赴任。30代で院長となり、潰れかけていた病院を再生させた。「健康づくり運動」を実践し、脳卒中死亡率の高かった長野県は長寿日本一、医療費も安い地域となった。

一方、1991年よりベラルーシ共和国の放射能汚染地帯へ100回を超える医師団を派遣し、約14億円の医薬品を支援(JCF)。

2004年にはイラク支援を開始。イラクの4つの小児病院へ10年間で4億円の薬を送り、凶暴な過激派集団「イスラム国」が暴れ、空爆が行われているイラク北部の都市アルビルを拠点に、難民キャンプでの診察を続けている(JIM-NET)。

東北の被災者支援にもいち早く取り組み、「がんばらない」「1%はだれかのために」と言いながら、多方面で常に100%以上の精力的な活動を行っている。

現在、諏訪中央病院名誉院長。

生年月日 1948年6月28日

出身大学 東京医科歯科大学医学部

受賞歴 2009年ベスト・ファーザーイエローリボン賞(学術・文化部門)  
2011年日本放送協会放送文化賞

主な著書 ベストセラー「がんばらない」をはじめ、  
「人間らしくヘンテコでいい」「アハメドくんのいのちのリレー」  
「がまんしなくていい」(集英社)、  
「未来を生きる きみたちへ」(小学館)、  
「ほうれんそうはなっています」(ポプラ社)、  
「1%の力」「イスラム国よ」(河出書房新社) など多数。

出演番組 日本テレビ情報番組「news every.」毎週木曜レギュラー出演  
文化放送 毎週日曜日「日曜はがんばらない」

連載 がんサポート「がんばらない&あきらめない」対談  
月刊清流「鎌田實のお悩み一刀両断」  
週刊ポスト「ジタバタしない」(隔週)  
毎日新聞「さあ これからだ」(隔週火曜)

ウェブサイト 公式ホームページ <http://www.kamataminoru.com>  
公式ブログ <http://kamata-minoru.cocolog-nifty.com/blog>

(2015/04/07現在)

# 長野県私立中学・高等学校活動紹介



文化学園長野中学・高等学校

## 【建学理念】

すみれの花のように 人のゆかしさ 人のやさしさをたたえるような生徒を育成する

## 【コンセプト】

文頭に「すみれ」の三字を配して学園のコンセプトとする

**す**こやかな心身を育み／**み**ずみずしい悟性をそなえ／**れ**いせつ(礼節)をわきまえた  
生徒の育成を目指す

本校は、建学の理念、コンセプトを元に、「女子部」「共学部」「中高一貫部」の3部制による教育活動を行っています。「女子部」は、「文系進学系」「医療看護進学系」「保育幼児教育進学系」「総合進学系」の4つの系に分かれ、特に医療看護進学系では、進学実績もさることながら、看護師として社会で活躍する人材を輩出しています。また保育幼児教育進学系では、系列の文化学園長野専門学校保育科と連携し、高専一貫の教育を行っています。

さらにファッション分野ではトップクラスの文化学園大学、文化服装学院の系列校であり、文化祭で毎年行っているファッションショーは、素晴らしいものがあります。

「共学部」は「特別進学コース」「特進選抜コース」に分かれ、難関大学への進学を目指して、学習に特化したカリキュラムを組み、進学実績も上がって来ています。そして、昨年4月に開校した文化学園長野中学校は、「中高一貫部」として、6年間の継続的な指導をしていきます。



## 文化祭ファッションショー

文化学園長野中学・高等学校では、毎年、文化祭にファッションショーを行っています。このファッションショーは、企画、運営、実行のすべてを生徒自らが行います。2014年度のファッションショーのテーマは「Moonlight ～秘めた光～」でした。1人1人が持つ最大限の光を集めた表情豊かなファッションショーを目指してほしいという思いを込めたテーマとなりました。各クラスがこのテーマをもとに、自分のクラスではどのようなショーをするかをイメージし、具体化していきます。デザイン画の作成、モデルの選出、衣装制作、ウォーキングなど計画的に準備をしていきます。当日は保護者を始め、来賓の方々、生徒、教職員他、多くの方に見ていただいております。

今回も、参加される多くの方々と共に、ファッションショーの素晴らしさを共有できればと願っております。どうぞお楽しみください。



## 部 会 の ご 案 内

### 1 私学経営部会

「『教師力』の向上 ～『学校力』の強化に向けて～」

### 2 教育課程部会

「時代と地域のニーズに応える教育課程の創造」

### 3 法人管理事務運営部会

「安心して過ごせる学校づくり ～危機・リスク管理への対応～」

### 4 特色教育部会

「各校の独自性、創造力を活かした私学教育」

### 5 生徒の指導・支援部会

「すべての生徒の自立を援ける生徒指導、支援」

### 6 学習・進路指導部会

「目標実現へ、学力と進路意識を高める指導」

各部会の日程、内容等については次ページ以降に掲載しています。

参加ご希望の部会を申込書記入欄にご記入のうえお申し込みください。

なお、募集定員に達しましたら締め切りとなる場合がありますので、  
予めご了承ください。

# 1 私学経営部会

独自の教育理念を持って日々実践を重ねる私学教育の評価は高いにも関わらず、地方における私立学校への関心度は必ずしも充分とは言えない。時代が激しく変化し、少子化がますます進む中で、私学が存続・発展していくためには、生徒収容方策を考えるだけでは問題解決にいたらないであろう。教育界を取り巻く環境が厳しさを増す今こそ、次世代を生きる子どもたちに自らが道を切り拓く力を備えさせるためにも、真の教育のあり方を追求し、教員の指導力を高める取り組みは「教師力」の向上、ひいては「学校力」の強化に欠かせない。

そこで本部会では、まず中央からの教育情勢の講演及び実業界の経営者から社員教育と経営方策について講演をいただき、さらに地域に根付いた私学経営の報告等を通じて、地域に信頼される私学経営の展望を探っていきたい。

1 研究目標 「教師力」の向上 ～「学校力」の強化に向けて～

2 募集人員 160名

3 日 程

時間 月日	9	10	11	12	13	14	15	16	17
10月30日 (金)	受 付	開 会 式	講 演 I	講 演 II	昼 食	報 告	パ ネ ル ・ デ ィ ス カ ッ シ ョ ン	閉 会 式	

4 内 容

## 講演 I

演 題 「改革の時代の私立学校 ～学校は教員に何を求めるのか～」

講 師 (東京)東京女子学園中学・高等学校 理 事 長 實 吉 幹 夫

## 講演 II

演 題 「サンクゼールの経営理念と企業戦略」

講 師 株 式 会 社 サ ン ク ゼ ー ル 代 表 取 締 役 専 務 久 世 良 太

## 報 告

テーマ 「長野県の私学の現状と課題」

報告者 長野県県民文化部 私学・高等教育課 課 長 轟 寛 逸

## パネル・ディスカッション

テーマ 「『教師力』の向上～『学校力』の強化に向けて～」

パネリスト  
(長野) 学校法人 清泉女学院 法人代表代理 西 澤 善 明  
長野清泉女学院中学・高等学校 (前校長)  
(三重) 学校法人 梅村学園 松阪法人 梅 村 光 久  
本部分室長  
(東京) 順天中学・高等学校 校 長 長 塚 篤 夫  
コーディネーター 教育ジャーナリスト 野 原 明  
日本教育文化研究所 所 長

## 5 講師・報告者・パネリスト・コーディネーター・指導員（順不同）

久 世 良 太（株式会社サンクゼール 代表取締役専務）

1995年 長野県長野高等学校卒業。2000年 電気通信大学電子工学科卒業、2002年 同大学大学院電子工学専攻修了。2002年 セイコーエプソン株式会社入社。2005年 株式会社サンクゼール入社、2008年 取締役就任。2009年 信州大学経営大学院イノベーション・マネジメント専攻(MBA)修了。2012年 株式会社サンクゼール 代表取締役専務就任。2013年 農業生産法人 有限会社斑尾高原農場 代表取締役就任。

實 吉 幹 夫（東京女子学園中学・高等学校 理事長・校長）

轟 寛 逸（長野県県民文化部私学・高等教育課 課長）

西 澤 善 明（学校法人清泉女学院  
長野清泉女学院中学・高等学校 法人代表代理・前校長）

梅 村 光 久（学校法人梅村学園 松阪法人本部分室長）

長 塚 篤 夫（順天中学・高等学校 校長）

野 原 明（教育ジャーナリスト・日本教育文化研究所所長）

## 2 教育課程部会

次期学習指導要領にむけて、いよいよ国の方針も鮮明になってきた。各種の諮問や答申の動きを総合すると、「アクティブ・ラーニング」の導入を象徴とした「コンピテンスベース（能力重視）」への転換、大学入試方法と連動させた一体的な改革など、新しい時代の教育のあり方について具体的検討の段階へと突入したといつてよい。

私立学校は、原則として国の基準（学習指導要領）に準拠しつつも、それぞれの建学の精神に則った特色ある教育課程の編成を特徴としてきた。本部会では、各界で活躍されている多様な立場からの登壇者・発言者を迎え、私立学校が蓄積した経験と知見を融合させながら、今後の教育課程の望ましいあり方というホットでリアルな課題をめぐって活発な議論を展開したいと願っている。

1 研究目標 時代と地域のニーズに応える教育課程の創造

2 募集人員 120名

3 日 程

時間 月日	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	15	25						50	
10月30日 (金)	受 付	開 会 式	基 調 講 演	パ ネ ル ・ デ ィ ス カ ッ シ ョ ン	昼 食	実 践 発 表 I ・ II ・ III ・ IV			閉 会 式

4 内 容

### 基調講演

演 題 「資質・能力に基づく学習指導要領への展望」

講 師 白梅学園大学子ども学部 教 授 無 藤 隆

### パネル・ディスカッション

テーマ 「次期学習指導要領に対応する私学の役割」

パネリスト 読売新聞東京本社調査研究本部 主任研究員 中 西 茂

信州大学教育学部 助 教 林 寛 平

学校法人東洋大学京北幼稚園 園 長 川 合 正

東洋大学経営企画本部(初等中等教育課) 前 参 与 川 合 正

こころ元気ネット Mタルトレーナー 加 藤 史 子

コーディネーター (長野)グリーン・ヒルズ中学校 校 長 上 杉 賢 士

### 実践発表 I

テーマ 「東海大学付属高輪台高等学校のSSH活動について

～大学・企業・地域と連携したSSH～

発表者 (東京)東海大学付属高輪台高等学校 教 諭 山 田 武 範

### 実践発表Ⅱ

テーマ 「生きる力を育む体験学習～佐久長聖中学校の実践～」

発表者 (長野)佐久長聖中学校 教諭 久保田 耕 児

### 実践発表Ⅲ

テーマ 「PM実践について」

発表者 (東京)聖学院中学・高等学校 高等部長 伊 藤 豊

### 実践発表Ⅳ

テーマ 「『生きる力』をはぐくむカリキュラムの開発と実践  
～自治活動に重点をおいて～」

発表者 (長野)グリーン・ヒルズ中学校 教諭 青木 佑馬

## 5 講師・パネリスト・コーディネーター・発表者・指導員 (順不同)

無 藤 隆 (白梅学園大学子ども学部 教授)

東京大学教育学部卒業、同大学院中退、聖心女子大学、お茶の水女子大学を経て、現在、白梅学園大学子ども学部教授。専門は発達心理学、教育心理学、幼児教育・学校教育。文部科学省中央教育審議会委員。

中 西 茂 (読売新聞東京本社調査研究本部 主任研究員)

読売新聞の連載「教育ルネサンス」をスタートから4年余り担当し、編集委員も経験。20年以上、教育問題の取材を続けている。中央教育審議会臨時委員。著書に『異端の系譜 慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス』『学力危機北海道 教育で地域を守れ』(編著)など。

林 寛 平 (信州大学教育学部 助教)

1981年生まれ。専門は比較教育学、教育行政学。スウェーデンの教育改革、教育政策の国際比較、国際的な教育行政市場の分析に関心がある。共著書に佐藤 学 他編『揺れる世界の学力マップ』(明石書店, 2009)など。新しい学力観に関しては、「PISA, PIAAC にみる日本の課題と実践への示唆」(<http://www.cret.or.jp/event/511>)など。

川 合 正 (学校法人東洋大学京北幼稚園 園長/東洋大学経営企画本部(初等中等教育課) 前参与)

京北中学・高等学校、京北学園白山高校の校長を歴任し、その後東洋大学経営企画本部(初等中等教育課)参与。2015年度から学校法人東洋大学京北幼稚園園長として幼児教育に携わる。読売新聞教育賞最優秀賞を受賞するなど、多くの教育賞を受賞している。著書に『男の子をやる気にさせる子育て』(かんき出版)、『「動ける子」にする育て方』(晶文社)など多数。教育関係論文も多い。

加 藤 史 子 (こころ元気ネット メンタルトレーナー)

筑波大学卒。千葉大学大学院学校教育臨床課程修了。人が幸せになるためには何が必要かを探し、世界中の教育施設をまわる。心の教育の必要性に目覚め、千葉大学大学院や社会産業教育研究所で心理学を学ぶ。世界中の心理学をベースにして開発した独自のメソッドを伝えるために、全国の学校・企業でセミナーや講演を行う。著書に『メンタルトレーニングで受験に克つ～緊張に克つ!不安に克つ!ストレスに克つ!』『メンタルトレーニングでいじめをなくす』など多数。

上 杉 賢 士 (グリーン・ヒルズ中学校 校長)

山 田 武 範 (東海大学付属高輪台高等学校 教諭)

久保田 耕 児 (佐久長聖中学校 教諭)

伊 藤 豊 (聖学院中学・高等学校 高等部長)

青 木 佑 馬 (グリーン・ヒルズ中学校 教諭)





## パネル・ディスカッション

テーマ 「学校における災害への備えの視点  
～学内での取り組みから地域との関わりまで～」

パネリスト 信州大学教育学部教授 廣内大助  
(茨城)水戸女子高等学校 理事 鈴木康之  
(東京)中央大学杉並高等学校 教諭 菊地明範  
(長野)長野女子高等学校 校長 小林健雄  
(長野)飯田女子高等学校 校長 有馬乃  
コーディネーター 富本教育研究所 所長 富本道宣

### 5 講師・パネリスト・コーディネーター・指導員（順不同）

坂田 仰（日本女子大学教職教育開発センター 教授）

1960年和歌山市生まれ。立命館大学法学部を卒業し、大阪府立高等学校教諭に着任。その後、東京大学大学院法学政治学研究科公法専攻博士課程を経て、日本女子大学に赴任。現在、同大学教職教育開発センター教授、放送大学客員教授。専門は教育法制論。この間、東京大学、九州大学、筑波大学大学院、早稲田大学大学院ほかで、教育法規、教育訴訟関係の非常勤講師を務める。日本スクール・コンプライアンス学会（代表）、日本教育制度学会（理事）等に所属。近著に『新訂第2版 図解・表解教育法規』『学校現場における教育法規実践学（上・下）』（ともに教育開発研究所、2014）等、主な連載に「コンプライアンスの時代－信頼が損なわれるとき」（『日本教育新聞』日本教育新聞社）、「法律で読み解く学校プロブレム」（『教職研修』教育開発研究所）等がある。

廣内大助（信州大学教育学部 教授）

2004年 名古屋大学大学院文学研究科修了 博士（地理学）取得。愛知工業大学地域防災研究センター研究員を経て、2007年 信州大学教育学部准教授に着任し、2014年より教授。専門は自然地理学とくに地形学。活断層など地震で起こる地殻変動を考慮した地形の形成を研究、地震に留まらず、地形と水害の関係、災害常襲地の災害文化とこれを生かした防災教育にも取り組む。現在、愛知工業大学地域防災研究センター客員教授、長野県実践的防災教育総合支援事業 学校防災アドバイザー、日本地理学会災害対応委員会地域拠点委員等を務める。近著に『ハザードマップの活かし方』（共著 岩波書店、2015）等がある。

相川 忠 洋（学校法人麴町学園 理事長）

鈴木 康 之（水戸女子高等学校 理事長・校長）

菊地 明 範（中央大学杉並高等学校 教諭・防災士）

小林 健 雄（長野女子高等学校 校長）

有馬 乃（飯田女子高等学校 校長）

富本 道 宣（富本教育研究所 所長）

## 4 特色教育部会

私立学校は、公立学校と共にこの国の教育を担っている。しかし、共に教育を支えると言いながらも私立学校においては、近年とみに募集定員充足が困難になっているという課題がある。公立学校にあっては既存学校を統合再編して1校あたりの教育効果を保つことができる生徒数を維持しようとしている。私立学校では、各校の教育にある魅力（個性）を一層高めていくことこそが課題克服につながると思う。その点で、会津若松ザベリオ学園・郡山ザベリオ学園長の守屋博子先生による基調講演での学園再建の道程からは大いに学ぶことができる。それを受けて長野県私立学校の代表4校がそれぞれの魅力を事例発表の中で展開される。今こそ、ここに私学教育の一層の発展を目指し、長野へ全国より集いし私立学校教員が同僚性を感じながら切磋琢磨し共に学ぶ研修を行うものである。

1 研究目標 各校の独自性、創造力を活かした私学教育

2 募集人員 80名

3 日 程

時間 月日	9		10	11		12	13	14	15	16		17
	受	開			15					50	閉	
10月30日 (金)	付	式	基調講演		事例発表 I	昼 食	事例発表Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ			閉	会	式

4 内 容

### 基調講演

演 題 「私学復活をかけた変革の試み」

講 師 (福島)学校法人ザベリオ学園 学 園 長 守 屋 博 子

### 事例発表 I

テーマ 「イベントを通じた地域連携」

発表者 (長野)東海大学付属第三高等学校 副 校 長 小 口 隆 秀

## 事例発表Ⅱ

テーマ 「専門科（マンガ・アニメ科、環境福祉科、  
Webクリエイター科）の教育」

発表者 （長野）創造学園高等学校 教諭 山本 達治  
（長野）創造学園高等学校 教諭 小山 泰裕  
（長野）創造学園高等学校 教諭 巢山 真樹加

## 事例発表Ⅲ

テーマ 「400の個性に向き合う」

発表者 （長野）信濃むつみ高等学校 教頭 竹内 忍

## 事例発表Ⅳ

テーマ 「長野清泉女学院高等学校における道徳教育・宗教教育の実践」

発表者 （長野）長野清泉女学院中学・高等学校 教諭 安楽 怜

## 5 講師・発表者・指導員（順不同）

守屋 博子（学校法人ザベリオ学園 学園長）

ノートルダム清心女子大学卒業後、母校にて助手として指導にあたる。1970年 万国博覧会協会職員。「お祭り広場」の外国催物を担当。1971年 国際交流専門組織旅行代理店株式会社アイエスエイに入社。2010年まで同社 副社長を務め、大学、中・高校の国際教育を応援。2010年4月 学校法人ザベリオ学園（福島県会津若松市）会津若松ザベリオ学園 学園長・郡山ザベリオ学園 学園長補佐。2011年4月 会津若松・郡山両学園 学園長、郡山ザベリオ学園幼稚園 園長就任。現在に至る。

小口 隆秀（東海大学付属第三高等学校 副校長）

竹内 忍（信濃むつみ高等学校 教頭）

山本 達治（創造学園高等学校 教諭）

小山 泰裕（創造学園高等学校 教諭）

巢山 真樹加（創造学園高等学校 教諭）

安楽 怜（長野清泉女学院中学・高等学校 教諭）

## 5 生徒の指導・支援部会

障害のある生徒も含め、全ての生徒が、将来に向かって輝ける学校生活を送り、進路にも向かっていけるように、どのように支援の手を伸ばしているか。各校の事例を知り、日々の生徒とのつながりに生かしていきたい。長野県内各中高校のアンケートと事例発表をもとに特別支援教育の意見交換を行っていききたい。

- 1 研究目標 全ての生徒の自立を援ける生徒指導、支援
- 2 募集人員 80名
- 3 日程

時間 月日	9		10		11		12		13		14		15		16		17	
10月30日 (金)	受 付	開 会 式	基調講演		事 例 発 表 I	事 例 発 表 II	昼 食		事 例 発 表 III	事 例 発 表 IV	ス パ ネ ル シ ョ ン デ イ		閉 会 式					

### 4 内 容

#### 基調講演

演 題 「発達障害を含めた支援を要する生徒への対応」

講 師 信州大学医学部附属病院精神科 心理士 両川 晃子  
長野県スクールカウンセラー

#### 事例発表Ⅰ

テーマ =愛知県私学協会教育相談部共同研究報告=

「愛知県私立学校における教育相談業務の現状

～その多様性と共通性～」

発表者 (愛知)東 海 中 学 校 相 談 係 長 島 田 尚 幸  
愛 知 県 私 学 協 会 教 育 相 談 部 主 任  
〔共同研究者 愛知県私学協会教育相談部 岩田昌子・藤井美穂子〕

#### 事例発表Ⅱ

テーマ 「支援が必要な生徒の受入れへの試み

～中学校との事前連絡を密にし、生徒理解を重ねながら～」

発表者 (長野)長 野 俊 英 高 等 学 校 参 事 岩 松 義 雄  
(長野)長 野 俊 英 高 等 学 校 教 諭 千 葉 響 子

### 事例発表Ⅲ

テーマ 「自立支援に向けた教育実践」

発表者 (長野)エクセラン高等学校 教諭 山田 倫道

### 事例発表Ⅳ

テーマ 「二次的障害を起こさないための本校の取り組みについて」

発表者 (長野)松本第一高等学校 教諭 小柳 湖香

### パネル・ディスカッション

テーマ 「発達障害に対する各校の取り組み」

パネリスト (長野)松本第一高等学校 教頭 平川 豊志  
(長野)長野俊英高等学校 参事 岩松 義雄  
(長野)長野俊英高等学校 教諭 千葉 響子  
(長野)エクセラン高等学校 教諭 山田 倫道  
(長野)松本第一高等学校 教諭 小柳 湖香

コーディネーター 信州大学医学部附属病院精神科 心理士 両川 晃子  
長野県スクールカウンセラー

## 5 講師・パネリスト・コーディネーター・発表者・指導員 (順不同)

両川 晃子 (信州大学医学部附属病院精神科 心理士)

1988年 東京学芸大学学校教育学科卒業。1990年 筑波大学大学院教育研究科障害児教育専攻修了。小学校教諭・養護学校教諭一種免許状取得。筑波学院大学助手として勤務後、結婚に伴い長野県に移る。2004年 信州大学医学部大学院医科学研究科修了後、同大学附属病院精神科心理士として勤務する一方、子ども、保護者、教員らの相談や研修会などの講師を行っている。特別支援教育士スーパーバイザー。学校心理士スーパーバイザー。長野県スクールカウンセラー。

平川 豊志 (松本第一高等学校 教頭)

島田 尚幸 (東海中学校 相談係長／愛知県私学協会 教育相談部主任)

岩松 義雄 (長野俊英高等学校 参事)

千葉 響子 (長野俊英高等学校 教諭)

山田 倫道 (エクセラン高等学校 教諭)

小柳 湖香 (松本第一高等学校 教諭)

## 6 学習・進路指導部会

生徒の学力低下は学校内の問題を越えて、社会問題になっている。その現状は、大学にも及び、大学によっては、高校の学習内容を学び直す講座を設けているという状況である。

このような状況下で、学習指導要領が改訂され、来年度の平成28年度入試から新教育課程へ完全移行した入試が行われる。

本部会では、国立大学法人信州大学の先生に具体的な大学入試の変更点とその背景、および大学が受験生に求める力などについてご講演いただく。また、ベネッセコーポレーションの先生からは、教育成果を上げている高校の実践事例をご紹介いただき、真に生徒の学力を伸ばし進路実現を図るために、今後、私学が取り組むべき教育の在り方、その方法について模索したいと考える。

1 研究目標 目標実現へ、学力と進路意識を高める指導

2 募集人員 80名

3 日 程

月日	時間										
	9	15	10	11	12	13	14	15	16	17	
10月30日 (金)	受 付	開 会 式	講 演 I	講 演 II	昼 食	事 例 発 表 I	事 例 発 表 II	事 例 発 表 III	閉 会 式		

4 内 容

### 講演 I

演 題 「新教育課程に伴う大学入試の変更点と大学の求める生徒像」

講 師 信州大学アドミッションセンター 講 師 雨 森 聡

### 講演 II

演 題 「学力と進路意識を高める指導 ～他校の実践例～」

講 師 ベネッセコーポレーション 課 長 日 山 敦 司  
高校事業部情報企画課

### 事例発表Ⅰ

テーマ 「松商学園における進路指導のあり方と問題点」

発表者 (長野)松商学園高等学校 進路指導部長 牛山成剛

### 事例発表Ⅱ

テーマ 「中等教育学校における進路目標実現のための進路指導」

発表者 (長野)松本秀峰中等教育学校 進路指導部長 香川良太

### 事例発表Ⅲ

テーマ 「進路実現のためのコース別進路指導」

発表者 (長野)長野日本大学中学・高等学校 進路指導部長 酒井 穰

## 5 講師・発表者・指導員（順不同）

雨 森 聡（信州大学アドミッションセンター 講師）

2009年、同志社大学大学院文学研究科社会学専攻を満期退学。2009年から2013年まで、島根大学教育開発センターにてFDならびにIRに関する業務に従事。2013年より、信州大学アドミッションセンターにて入試の分析・企画・改善・広報等に関する業務に従事（現在に至る）。

日 山 敦 司（ベネッセコーポレーション高校事業部情報企画課 課長）

2001年4月 ベネッセコーポレーション入社。高校事業部中・四国支社にて鳥取県、島根県、広島県などの高校を担当。2007年 学校担当者統括、2010年 中・四国支社長を経て、2012年4月より高校事業部情報企画課を担当。主に、大学入試分析、学校取り組み事例作成を担当。

牛 山 成 剛（松商学園高等学校 進路指導部長）

香 川 良 太（松本秀峰中等教育学校 進路指導部長）

酒 井 穰（長野日本大学中学・高等学校 進路指導部長）



# 運営委員・専門委員・客員研究員一覧

◎は委員長、○は副委員長、☆は客員研究員

## 全体集会

●運営委員・指導員（順不同）

◎	赤羽利文 東京都市大学塩尻高等学校 校長	木下美智 伊那西高等学校 教頭
○	出野憲司 伊那西高等学校 校長	青木弘泰 東京都市大学塩尻高等学校 教諭
	水野好清 信濃むつみ高等学校 校長	中島俊弥 東京都市大学塩尻高等学校 教諭
	峯村研一 地球環境高等学校 校長	佐々木 尚 伊那西高等学校 教諭
	阪本勝利 東京都市大学塩尻高等学校 教頭	鎌倉友希 伊那西高等学校 教諭

## 1 私学経営部会

●運営委員・指導員（順不同）

◎	高橋康人 文化学園長野中学・高等学校 校長	倉島克実 文化学園長野中学・高等学校 教諭
○	桜井達雄 上田西高等学校 校長	宮本信佳 文化学園長野中学・高等学校 教諭
	北村栄吉 文化学園長野中学・高等学校 教頭	宮島幸男 上田西高等学校 教諭
	本美伊佐夫 上田西高等学校 教頭	宮崎貴紀 上田西高等学校 教諭
	土屋寿文 地球環境高等学校 教頭	二ノ宮美 地球環境高等学校 教諭

●専門委員・客員研究員・指導員（順不同）

◎	實吉幹夫 東京女子学園中学・高等学校 理事長・校長	梅村光久 学校法人梅村学園 松阪法人本部分室長
○	鈴木康之 水戸女子高等学校 理事長・校長	新田光之助 筑陽学園中学・高等学校 理事長・高校長
	長塚篤夫 順天中学・高等学校 校長	☆野原 明 文化学園大学杉並中学・高等学校 名誉校長
	木内秀樹 東京成徳大学中学・高等学校 理事長・校長	☆真城義麿 学校法人真宗大谷学園 理事

## 2 教育課程部会

●運営委員・指導員（順不同）

◎	上杉賢士 グリーン・ヒルズ中学校 校長	久保田耕児 佐久長聖中学校 教諭
○	佐藤 康 佐久長聖中学・高等学校 校長	堀内浩彦 佐久長聖高等学校 教諭
	北山英一 佐久長聖中学校 教頭	川井公德 佐久長聖高等学校 教諭
	久保田敬子 佐久長聖高等学校 教頭	高井健太郎 グリーン・ヒルズ中学校 教諭
	小林直人 佐久長聖高等学校 教諭	青木佑馬 グリーン・ヒルズ中学校 教諭

●専門委員・客員研究員・指導員（順不同）

◎	清水哲雄 学校法人鷗友学園 常務理事	大多和聡宏 開星中学・高等学校 理事長・校長
	山本与志春 学校法人青山学院 常務理事	☆助川幸彦 学校法人村田学園 理事
	北村 聡 京都外大西高等学校 校長	

### 3 法人管理事務運営部会

#### ●運営委員・指導員（順不同）

◎	小林 健雄 長野女子高等学校 校長		山崎 智子 長野女子高等学校 教諭
○	有馬 乃 飯田女子高等学校 校長		安江 哲志 長野女子高等学校 教諭
	荻原 美広 長野女子高等学校 教頭		貫井 乾輔 飯田女子高等学校 教諭
	木下 幸彦 飯田女子高等学校 教頭		中島 薫 飯田女子高等学校 教諭
	加川 泰之 長野女子高等学校 教諭		吉川 江里子 飯田女子高等学校 教諭

#### ●専門委員・客員研究員・指導員（順不同）

◎	工藤 誠一 聖光学院中学・高等学校 理事長・校長		正村 幸雄 学校法人鹿児島学園 理事長
	森本 純生 高崎商科大学附属高等学校 理事長・校長	☆	富本 道宣 富本教育研究所 所長
	野尻 富太郎 芝中学・高等学校 常務理事・事務局長		

### 4 特色教育部会

#### ●運営委員・指導員（順不同）

◎	大橋 正明 長野清泉女学院中学・高等学校 校長		竹内 忍 信濃むつみ高等学校 教頭
○	壬生 義文 創造学園高等学校 校長		山浦 秀一 長野清泉女学院中学・高等学校 教諭
	濱田 國彦 長野清泉女学院中学・高等学校 教頭		山本 剛史 長野清泉女学院中学・高等学校 教諭
	鈴木 徳夫 創造学園高等学校 教頭		中村 光希 長野清泉女学院中学・高等学校 教諭
	岩下 益夫 創造学園高等学校 教頭		山崎 豊茂 創造学園高等学校 教諭

### 5 生徒の指導・支援部会

#### ●運営委員・指導員（順不同）

◎	山崎 猛 松本第一高等学校 校長		小柳 湖香 松本第一高等学校 教諭
○	安藤 善二 エクセラン高等学校 校長		瀧川 哲朗 松本第一高等学校 教諭
	平川 豊志 松本第一高等学校 教頭		山田 倫道 エクセラン高等学校 教諭
	小林 眞一 エクセラン高等学校 教頭		瀧 和男 東海大学付属第三高等学校 教諭
	有賀 正秋 東海大学付属第三高等学校 教頭		篠原 誠紀 東海大学付属第三高等学校 教諭

### 6 学習・進路指導部会

#### ●運営委員・指導員（順不同）

◎	添谷 芳久 長野日本大学中学・高等学校 校長		菱田 智晴 松本秀峰中等教育学校 教頭
○	百瀬 康雄 松商学園高等学校 校長		酒井 穰 長野日本大学中学・高等学校 教諭
	木村 浩明 長野日本大学中学・高等学校 教頭		井手上 将太 長野日本大学中学・高等学校 教諭
	輪 湖明 松商学園高等学校 教頭		牛山 成剛 松商学園高等学校 教諭
	早川 譲 松商学園高等学校 教頭		香川 良太 松本秀峰中等教育学校 教諭



# 参加申込みと参加費の納入について

## 1 参加申込みについて

(1) 参加希望者は、別紙「平成27年度 第63回全国私学教育研究集会長野大会 参加申込書」に必要事項を記入し、下記送付先にFAXにて**10月9日(金)(必着)まで**にお送りください。

注①：2日間のご参加を原則としておりますが、やむを得ず全体集会のみに参加する場合は、「**全体集会のみの参加**」欄に○印を記入してください。(参加費は変わりません。)

注②：部会によっては、募集定員を超えた場合は締め切らせていただくことがございますので、希望する部会は必ず第2希望まで○印を記入してください。

**教育懇談会・宿泊のお申込み** (参加費には宿泊費は含まれておりません。)

「教育懇談会・宿泊の申込みについてのご案内」(p. 26～28)をお読みいただき、株式会社JTBコーポレートセールス教育第一事業部営業第四課にお申込みください。

【10月9日(金)締め切り】

## 2 参加費の納入について

(1) 参加費は、お一人 **15,000円** です。(10月30日の昼食費が含まれます。)

(2) 申込み受付後2週間以内に「関係書類送付先」の方に参加者全員分の参加確認証と併せて請求書・払込票をお送りいたします。受付内容と費用をご確認の上、ご送金ください。参加費は指定のコンビニエンスストアでお支払いいただけます。(振込み手数料は無料です。)

## 3 参加申込み後のキャンセルについて

大会への参加申込み後の変更・キャンセルについては、必ずFAXにて下記にご連絡ください。(FAX送信後、こちらから確認の連絡がない場合は、電話にてご確認ください。)

参加費のご返金・キャンセル料等は下記にて取扱いますのでご了承ください。

10月19日(月)午後3時まで	事務手数料1,000円を差し引いた参加費を返金
10月19日(月)午後3時以降 無断欠席	返金はできません。 ※研修会資料等の発送をもって代えさせていただきます。 ※参加費の振込みをされていない場合でも、キャンセル料として参加費全額分(15,000円)を申し受けます。 ※天変地異や自然災害によるキャンセルの場合は、状況により対応いたしますので、ご相談ください。

## 4 個人情報の取り扱いについて

当研究所では、参加者の個人情報は、厳重に管理・保護の上、その取り扱いについては、法令その他の規範を遵守し、細心の注意を払います。参加申込書にご記入いただく個人情報は、参加確認証および大会参加のために必要な書類の送付、参加者名簿の作成、当研究所の研修会開催等情報の送付、また何らかの理由で大会の参加者に連絡する必要が生じた場合のみに利用いたします。

### ■ 参加申込書送付及びお問い合わせ先

一般財団法人日本私学教育研究所「第63回 全国私学教育研究集会長野大会 事務局」  
(担当：福島・藤田・田淵)

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-3-8 市ヶ谷UNビル6階  
電話 03-3222-1621 FAX 03-3222-1683

## 教育懇談会・宿泊の申込みについてのご案内

この度は、「平成27年度第63回全国私学教育研究集会長野大会」が長野市にて開催されますことを心よりお喜び申し上げます。

大会の開催にあたり、ご参加の皆様の教育懇談会および宿泊の斡旋を JTB コーポレートセールス教育第一事業部にて取扱いをさせていただくことになりました。

今大会の成功を祈念し、円滑な大会の運営業務のお手伝いをさせていただくことをお約束いたしまして、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

### 教育懇談会

#### 【1】教育懇談会のお申込みについて

- ・1日目（10月29日）の全体集会終了後、下記のとおり、教育懇談会を行います。
- ・参加をご希望の方は、平成27年10月9日（金）までに、

JTB コーポレートセールス教育第一事業部営業4課へお申込みくださいますようお願いいたします。

日時：10月29日（木）午後5時30分～

会場：ホテル国際2 1 2階『芙蓉』

参加会費：8,000円

募集定員：300名

（定員を超えた場合は、会場の都合により、期日前でも締め切らせていただく場合がございます。）

#### 【2】お申し込み方法について

①教育懇談会のお申込みは、「教育懇談会・宿泊申込書」に必要事項をご記入の上、平成27年10月9日（金）までに、JTB コーポレートセールス教育第一事業部営業4課へ FAX(03-5909-8040)にてお申込みください。

②弊社にてお申込確認後、10月14日（水）から順次「教育懇談会参加確認証」・「請求書」をお送りします。  
※お申込みのFAXを受領後、JTB コーポレートセールス教育第一事業部から予約可否の連絡をさせていただきます。

※いただきました個人情報に関しては、教育懇談会・宿泊関連の情報以外の利用は一切いたしません。

#### 【3】お支払い方法について

①教育懇談会参加確認証・請求書がお手元に届き次第、お振込みにてお支払いください。  
（振込み手数料はお客様にてご負担くださいますようお願い申し上げます。）

②教育懇談会当日の参加費の支払いはご遠慮ください。

#### 【4】変更・取消しについて

教育懇談会の参加の変更・取消については、大変お手数ですが、FAX(03-5909-8040)にてご連絡をお願いいたします。研究集会に不参加（取消）の場合でも、教育懇談会の参加の取消・変更の手続きは、JTBコーポレートセールス教育第一事業部までお願いいたします。

**※注意** 10月19日（月）15時00分以降に不参加の連絡があった場合、一旦納入された参加費は返金できません。また、このときまでに参加費の振り込みがされていない場合も、100%のキャンセル料を申し受けます。研究集会終了後に改めてご請求させていただくこととなりますのでご了承ください。

#### 【5】お申し込み・お問い合わせ先

JTBコーポレートセールス教育第一事業部営業4課：柏瀬・清山・吉澤

〒163-0431 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビルディング31階

Tel：03-5909-8034 Fax：03-5909-8040

## 宿 泊

### 【1】 宿泊のお申し込みについて

- ① 下表の宿泊代金は一泊朝食付き税・サービス料込みのシングル料金です。
- ② ツイン客室のご用意もございます。申込書に同室のお客様氏名をご記入ください。
- ③ ご希望ホテルが満室の際は、代案ホテルをご提示させていただきます。あらかじめ申込書には第2希望までのご記入をお願いいたします。また、予約が集中した際はご希望に添えない場合もあります。その際は代案をご提示いたしますので予めご承知おきください。また、禁煙・喫煙のご希望にも添えない場合もございます。

利用ホテル名	部屋タイプ	料金(お一人様)	申込記号
ホテル国際21長野 (研修会場) 全室禁煙	ツイン1名利用(禁煙)	12,420円	A-1
	ツイン2名利用(禁煙)	8,640円	A-2
THE SAIHOKUKAN HOTEL(南館) 全室喫煙可(禁煙は消臭対応) 【研修会場より徒歩3分】	シングル	8,100円	B-1
	ツイン1名利用	12,960円	B-2
	ツイン2名利用	7,560円	B-3
ホテルJALシティ長野 全室喫煙可(禁煙は消臭対応) 【研修会場より徒歩10分】	シングル	8,316円	C-1
	ツイン1名利用	11,340円	C-2
	ツイン2名利用	7,776円	C-3
ホテルナガノアベニュー 【研修会場より徒歩15分】	シングル(禁煙)	8,100円	D-1
	シングル(喫煙)		D-2
	ツイン1名利用(禁煙)	11,880円	D-3
	ツイン1名利用(喫煙)		D-4
	ツイン2名利用(禁煙)	8,100円	D-5
	ツイン2名利用(喫煙)		D-6
ホテルサンルート長野 【研修会場より徒歩20分】	シングル(禁煙)	8,050円	E-1
	シングル(喫煙)		E-2
	ツイン1名利用(禁煙)	10,050円	E-3
	ツイン1名利用(喫煙)		E-4
	ツイン2名利用(禁煙)	7,050円	E-5
	ツイン2名利用(喫煙)		E-6

【2】お申し込み方法について

- ①宿泊のお申し込みは「教育懇談会・宿泊申込書」に希望事項をご記入の上、FAX (03-5909-8040) にて、JTB コーポレートセールス教育第一事業部営業4課へ平成27年10月9日(金)までにお申し込みください。
  - ②お申込みの FAX を受領後、JTB コーポレートセールス教育第一事業部から予約可否の連絡をさせていただきます。
  - ③申し込み締め切り後、10月14日(水)から順次「予約確認証」・「請求書」を発送いたします。
- ※お申し込みの FAX を受領後 JTB コーポレートセールスからの連絡は、上記の可否回答および、定員を超えた場合の連絡以外はいたしませんので予めご承知おきください。

【3】お支払い方法について

- ①予約確認証・請求書が届き次第、お振込みにてお支払いください（振込み手数料はお客様にてご負担くださいますようお願い申し上げます。）
- ②宿泊代金をホテルで直接精算することはご遠慮ください。

【4】変更・取消しについて

- ①必ず FAX (03-5909-8040) にてご連絡をお願いいたします。
- ②取消料金は下記をご参照ください。

宿	取消日	7日～3日前	2日～前日	当日	無連絡
泊	取消料	30%	40%	50%	100%

【5】お申し込み・お問い合わせ先

JTB コーポレートセールス教育第一事業部営業4課：柏瀬・清山・吉澤  
〒163-0431 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビルディング 3 1 階  
Tel：03-5909-8034 Fax：03-5909-8040

## <宿泊ホテルのご案内>

### ホテル国際21

〒380-0838 長野県長野市県町576  
TEL026-234-1111

■アクセス  
J R 長野駅善光寺口より徒歩20分  
駐車場有 (無料)



チェックイン 15:00  
チェックアウト 12:00

※県庁前の木立に囲まれた本格的シティホテル。大会の会場です。

### THE SAIHOKUKAN HOTEL

〒380-0838 長野県長野市県町528-1  
TEL026-235-3333

■アクセス  
J R 長野駅善光寺口より徒歩20分  
駐車場有 (無料)



チェックイン 14:00  
チェックアウト 12:00

※会場より徒歩3分。長野市の中心に位置し、観光にも便利です。

### ホテルJALシティ長野

〒380-0834 長野県長野市間御所町1221  
TEL026-225-1131

■アクセス  
J R 長野駅善光寺口より徒歩7分  
駐車場有 (有料: 先着順30台のみ)



チェックイン 14:00  
チェックアウト 11:00

※中心街に位置し、機能的で居心地のよい客室を完備しています。

### ホテルナガノアベニュー

〒380-0823 長野県長野市南千歳2-8-5  
TEL026-223-1123

■アクセス  
J R 長野駅善光寺口より徒歩7分  
駐車場有 (有料)



チェックイン 14:00  
チェックアウト 10:00

※サウナ付き中浴場が宿泊者は無料でご利用いただけます。

### ホテルサンルート長野

〒380-0825 長野県長野市末広町1356  
TEL026-228-2222

■アクセス  
J R 長野駅善光寺口より徒歩2分  
駐車場無



チェックイン 14:00  
チェックアウト 10:00

※長野駅から歩いてすぐです。各地からの移動には便利です。



# 平成27年度 第63回全国私学教育研究集会長野大会 参加申込書

申込み締切日：10月9日（金）

※教育懇談会は、次頁の「教育懇談会および宿泊申込書」にてお申込みください。

**申込書  
送付・  
送信先**

一般財団法人日本私学教育研究所「第63回全国私学教育研究集会長野大会事務局」宛 Tel.03-3222-1621  
 FAX：03-3222-1683  
 郵 送：〒102-0073 東京都千代田区九段北4-3-8 市ヶ谷UNビル6階

平成27年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日

都道府県名		学 校 名	
学校所在地	〒 _____ （郵便番号は必ずご記入ください）		
	TEL		FAX
関係書類送付先	所属・職名	氏 名	

◆すべての参加者の参加確認証および参加費の請求書・払込票は一括して「関係書類送付先」宛にお送りいたします。  
 （原則として、学校所在地欄に記載された住所にお送りいたします。）※記入のない場合はNo.1に記載された参加者にお送りします。

日私 教研 記入 欄	No.	ふりがな 氏 名	( 職 名 ) 性 別	参加希望 部 会	※希望する部会を第1・2希望をそれぞれ <input type="checkbox"/> で囲んでください。 会場の収容人数等により第2希望になる場合がございますのでご了承ください。
切り取り線	例	ながの たろう  長 野 太 郎 <small>第1希望私学経営、第2希望法人管理事務運営部会の場合</small>	( 校 長 )  男 ・ 女	第1希望 <input checked="" type="checkbox"/> 1 私学経営 <input type="checkbox"/> 2 教育課程 <input type="checkbox"/> 3 法人管理事務運営 <input type="checkbox"/> 4 特色教育 <input type="checkbox"/> 5 生徒の指導・支援 <input type="checkbox"/> 6 学習・進路指導 <input type="checkbox"/> 7 全体集会のみ参加	第2希望 <input type="checkbox"/> 1 私学経営 <input type="checkbox"/> 2 教育課程 <input checked="" type="checkbox"/> 3 法人管理事務運営 <input type="checkbox"/> 4 特色教育 <input type="checkbox"/> 5 生徒の指導・支援 <input type="checkbox"/> 6 学習・進路指導 <input type="checkbox"/> 7 全体集会のみ参加
	1		( )  男 ・ 女	第1希望 <input type="checkbox"/> 1 私学経営 <input type="checkbox"/> 2 教育課程 <input type="checkbox"/> 3 法人管理事務運営 <input type="checkbox"/> 4 特色教育 <input type="checkbox"/> 5 生徒の指導・支援 <input type="checkbox"/> 6 学習・進路指導 <input type="checkbox"/> 7 全体集会のみ参加	第2希望 <input type="checkbox"/> 1 私学経営 <input type="checkbox"/> 2 教育課程 <input type="checkbox"/> 3 法人管理事務運営 <input type="checkbox"/> 4 特色教育 <input type="checkbox"/> 5 生徒の指導・支援 <input type="checkbox"/> 6 学習・進路指導 <input type="checkbox"/> 7 全体集会のみ参加
	2		( )  男 ・ 女	第1希望 <input type="checkbox"/> 1 私学経営 <input type="checkbox"/> 2 教育課程 <input type="checkbox"/> 3 法人管理事務運営 <input type="checkbox"/> 4 特色教育 <input type="checkbox"/> 5 生徒の指導・支援 <input type="checkbox"/> 6 学習・進路指導 <input type="checkbox"/> 7 全体集会のみ参加	第2希望 <input type="checkbox"/> 1 私学経営 <input type="checkbox"/> 2 教育課程 <input type="checkbox"/> 3 法人管理事務運営 <input type="checkbox"/> 4 特色教育 <input type="checkbox"/> 5 生徒の指導・支援 <input type="checkbox"/> 6 学習・進路指導 <input type="checkbox"/> 7 全体集会のみ参加
	3		( )  男 ・ 女	第1希望 <input type="checkbox"/> 1 私学経営 <input type="checkbox"/> 2 教育課程 <input type="checkbox"/> 3 法人管理事務運営 <input type="checkbox"/> 4 特色教育 <input type="checkbox"/> 5 生徒の指導・支援 <input type="checkbox"/> 6 学習・進路指導 <input type="checkbox"/> 7 全体集会のみ参加	第2希望 <input type="checkbox"/> 1 私学経営 <input type="checkbox"/> 2 教育課程 <input type="checkbox"/> 3 法人管理事務運営 <input type="checkbox"/> 4 特色教育 <input type="checkbox"/> 5 生徒の指導・支援 <input type="checkbox"/> 6 学習・進路指導 <input type="checkbox"/> 7 全体集会のみ参加
	4		( )  男 ・ 女	第1希望 <input type="checkbox"/> 1 私学経営 <input type="checkbox"/> 2 教育課程 <input type="checkbox"/> 3 法人管理事務運営 <input type="checkbox"/> 4 特色教育 <input type="checkbox"/> 5 生徒の指導・支援 <input type="checkbox"/> 6 学習・進路指導 <input type="checkbox"/> 7 全体集会のみ参加	第2希望 <input type="checkbox"/> 1 私学経営 <input type="checkbox"/> 2 教育課程 <input type="checkbox"/> 3 法人管理事務運営 <input type="checkbox"/> 4 特色教育 <input type="checkbox"/> 5 生徒の指導・支援 <input type="checkbox"/> 6 学習・進路指導 <input type="checkbox"/> 7 全体集会のみ参加
	5		( )  男 ・ 女	第1希望 <input type="checkbox"/> 1 私学経営 <input type="checkbox"/> 2 教育課程 <input type="checkbox"/> 3 法人管理事務運営 <input type="checkbox"/> 4 特色教育 <input type="checkbox"/> 5 生徒の指導・支援 <input type="checkbox"/> 6 学習・進路指導 <input type="checkbox"/> 7 全体集会のみ参加	第2希望 <input type="checkbox"/> 1 私学経営 <input type="checkbox"/> 2 教育課程 <input type="checkbox"/> 3 法人管理事務運営 <input type="checkbox"/> 4 特色教育 <input type="checkbox"/> 5 生徒の指導・支援 <input type="checkbox"/> 6 学習・進路指導 <input type="checkbox"/> 7 全体集会のみ参加

※参加者が6名以上の場合は、恐れ入りますが本用紙をコピーしてご使用下さい。なお、その際、上欄の学校名を各々に記載し、2枚目以降のNo.を6、7、…、のように訂正してください。また、右欄 (No. ) に1、2、…、のように番号を記入してください。

No.

日私教研記入欄

〔 新規 ・ 変更 ・ 取消 〕 申込書 (該当に○を付けてください) FAX送信日 2015年 月 日  
 平成27年度 第63回 全国私学教育研究会長野大会 申込先: JTBコーポレートサービス 教育第一事業部 営業4課 柏瀬・清山・吉澤 宛  
 (教育懇談会および宿泊申込書) 申込締切日: 平成27年10月9日(金)まで FAX No.03-5909-8040

ふりがな	〒	ご担当者氏名
学校名 (団体名)	都 道 府 県	TEL: FAX:
請求書宛先 学校・その他 ( )	学校・その他 ( )	緊急連絡先(当日) 電話番号 ☎ — —

**教育懇談会** ※教育懇談会確認書類は10月14日(水)から順次担当者様へ参加者全員分の参加確認証・請求書等をお送りいたします。

No.	参加者氏名 (ふりがな)	職名	No.	参加者氏名 (ふりがな)
例	長野 花子 (ながの はなこ)	教諭	3	( )
1	( )	( )	4	( )
2	( )	( )	5	( )

**宿泊** ※宿泊関係確認書類は10月14日(水)から順次宿泊申込者 No.1 のお客様宛に予約確認証・請求書等をお送りいたします。

No.	氏名 (ふりがな)	性別	禁煙・喫煙	宿 泊			同室希望者氏名 <small>※ツインルーム等1室2名以上の宿泊をご希望される方は同室の方の氏名をご記入ください。</small>
				10/28(水)	10/29(木)	10/30(金)	
例	長野 花子 (ながの はなこ)	女	禁煙	第一希望 X	第二希望 X	第一希望 X	(氏名) なし (備考)
1	( )	( )	( )	A-1	D-1	X	
2	( )	( )	( )				
3	( )	( )	( )				
4	( )	( )	( )				
5	( )	( )	( )				

※10/9まで 申し込み受付の流れ 申し込み → ※10/14から順次 「参加・宿泊等予約確認証・請求書」受取 → 入金 → 「それぞれの確認証」をご持参ください → 大会受付 (当日) → 【受付・入力】

- ① ご記入漏れ・忘れにご注意ください。宿泊申し込みに関しましては、必ず第2希望までご記入ください。FAXを受け取った後に確認の電話をさせていただきます。
- ② 取消・変更の際は、この用紙に取消・変更箇所を記入して、FAXにてお送りください。
- ③ 代金振込みの際の控え(明細書)をもって、領収証の代わりとさせていただきます。
- ④ この参加申込書は、控えとして必ずお持ちください。
- ⑤ 5名様以上ご一緒にお申し込みの場合は、この用紙をコピーしてお使いください。
- ⑥ お預かりしました個人情報につきましては、当社の社内規定ならびに個人情報保護の法律に基づき、大会運営ならびに宿泊予約に必要な場合のみ利用いたします。

【JTB記入欄】